



葉山町・東京学芸大学による
「教育ウェルビーイング指標」の開発に向けた共同研究について

葉山町と国立学校法人東京学芸大学は、「葉山のスクールミッション」にもとづく学びの変革に向けた取り組みの一環として、新しい学びの効果を可視化するための「教育ウェルビーイング指標」の開発に令和 6 年 8 月から長柄小学校をモデルに取組みを始めました。

「教育ウェルビーイング指標」は、これまでの評価では十分に測れてこなかった「非認知能力」、それらを駆動させる力としての「エージェンシー」、そして包括的な結果として見えてくる「ウェルビーイング」に焦点を当てています。

この共同研究のエビデンスをもとに学びの効果を可視化し、子どもたち・教員・保護者・その他関係者とともに共有することで、新しい学びへの変革に向けて歩んでいきたいと考えています。

令和 7 年 3 月 3 1 日の学校教育シンポジウムの終了後、この教育ウェルビーイング指標についてご説明の機会を設定いたします。

1. 日時：令和 7 年 3 月 3 1 日（月） 1 6 時 1 5 分～1 7 時 1 5 分
※シンポジウムの状況により開始が遅れる場合があります。

2. 場所：葉山町保育園・教育総合センター 2 階 研修室

3. 内容（予定）
- 教育ウェルビーイング指標の開発の背景
 - 令和 6 年度の取り組みの概要
 - 長柄小学校での簡易分析結果の概要
 - 令和 7 年度以降の取り組み予定
 - 質疑応答

4. 説明者（予定）

葉山町教育委員会	教育長 稲垣 一郎
東京学芸大学	准教授・プロジェクトリーダー 荻上 健太郎 准教授 小岩 大 専門研究員 田崎 智憲

5. 取材申込

下記担当へ前日までに、メール等でお申し込みください。

【問合せ】 葉山町教育委員会 教育総務課 山本

Email : kyouikusoumu@hayama.kanagawa.jp TEL : 046-876-1111